



3年生『進路実現に向けて取り組むこと』

体育祭が終わると、いよいよ進路実現に向けて本格的に動き出します。6月26日（金）からは期末考査が始まります。特に学校推薦型（指定校）での受験を考えている人にとって、思い描いている進路希望が実現できるかどうかは3年1学期の成績次第です。計画的に学習に取り組みましょう。また、6月中旬から7月にかけて各種検定試験も行われます。3年生にとっては進路実現を後押しする大事な検定になります。悔いのないよう精一杯取り組みましょう。

進路希望に応じて、次のことを確認してください。

【大学・短大】

①受験大学・短大を知る

オープンキャンパスに参加することはもちろん、アドミッションポリシーやカリキュラム、その学部学科の特色などを知り、「大学・短大の学び」と「将来やりたい仕事」の関連性について考えましょう。

②受験スケジュール・受験内容の確認

総合型や学校推薦型（公募）での受験は不合格の場合もあり得る。万が一に備えた受験スケジュールを考え、受験届を作成しておくことを勧めます。また、志望校が確定したら受験内容（書類選考、面接、小論文、プレゼンテーション、グループディスカッション、学力試験など）を確認し、余裕をもって準備を始めましょう。

③志望理由書・面接・小論文の準備

次のことに注意し、準備を進めましょう。

■志望理由書と面接は、一貫性のある内容で統一する。

■小論文が書けなければ、面接で話すことができず、学校推薦型（指定校）でも不合格になる場合もある。日頃からニュースや新聞、新書などを通じて知識を蓄えることを心掛けて「小論文指導」に臨む。難易度の高い大学では、小論文よりも要約を重要視する傾向もある。志望校の傾向をしっかりと把握する。

【専門学校】

AOのエントリーについて

多くの専門学校では6月1日からAO入試のエントリーが始まります。エントリー方法や内容は学校によって異なります。事前に調べて間違いのないように手続きを進めてください。また、エントリーする場合は、担任の先生への報告も忘れずに行ってください。

専門学校は専門的な知識や技術を身に付ける場です。焦らず、学校のカリキュラムや雰囲気を理解した上で決定することを勧めます。

○国公立の学校推薦及び私立大・短大・専門学校の学校型推薦（指定校）について ※日程は決定次第連絡

7月上旬 2027年度入試「指定校一覧」公開 進路指導室前に掲示します。

★昨年度の指定校一覧と変更になっている場合があります。必ず確認してください。

★県外の専門学校の指定校を希望する場合は、進学係へ直接確認してください。

7月下旬 「国公立推薦・指定校推薦申込書提出締め切り

国公立大学の学校推薦型選抜

出願条件を満たしているかどうかを確認します。予め、募集要項で確認の上、提出してください。

私立大学・短大の学校推薦型選抜（指定校）

第4希望まで記載することができます。保護者の方や担任の先生等と相談し、提出してください。

専門学校（指定校）

8月1日から出願可能な専門学校もあります。指定校での出願を希望する場合は、指定校推薦選抜会議決定後の出願となります。

8月上旬 国公立推薦・指定校推薦選抜会議

選抜結果は担任の先生から連絡します。連絡方法等については担任の先生の指示に従ってください。

【民間就職】

7月1日から求人票公開、3日からは各地区別に合同企業説明会が開催されます。その後、職場見学を経て8月上旬には受験先決定となります。本校では、就職後のミスマッチを防ぐために、職場見学に行った企業から受験先を選択するよう指導を行っています。なるべく2社以上見学を行って、自分に合った受験先を見つけてほしいと思います。求人票が公開されてから受験先決定までは約1ヶ月しかありません。今のうちから、進路資料室に保管されている昨年の求人票や会社案内のパンフレットなどを見て、下調べをしておくことが大切です。

進路資料室には、指定求人の情報もあります。指定求人の求人票は校内のみに公開されているものなので、ハローワークの求人には公開されていません。その求人について保護者と相談したい場合は、就職担当の教諭にコピーを申請してください。

近年、高校生に対する求人は好調が続いています。現在、世界情勢により大卒の求人を昨年より削減する企業が増えているようですが、ハローワークの話によると、近隣の高卒求人では慢性的な人手不足のため、大きな影響は今のところ感じられないそうです。高卒の求人数は非常に多いので、自分に合った会社を探すのは大変ですが、求人票が公開されたら、根気よく求人票を見てください。求人票の注目すべきポイントは、自分が希望する職種、勤務地、就業時間以外にも、平均残業時間や離職率などを見ることです。それらを比較して、安心して勤務することができる会社を探してください。

期末テスト後は、求人票検索、職場見学先申込、職場見学、受験先決定、履歴書の作成、面接練習の準備と、短期間に準備しなければなりません。いつまでに何をするのか、計画的に準備を進めていきましょう。

就職希望者 今後の予定

7月 1日 (水)	求人票公開
7月 3日 (金)	新津地区合同企業説明会 (秋葉区総合体育館) ※希望者のみ
7月 7日 (火)	新潟地区合同企業説明会 (朱鷺メッセ) ※希望者のみ
7月 8日 (水)	新発田地区合同企業説明会 (新発田市カルチャーセンター) ※就職希望者全員参加
7月 9日 (木)	新発田地区合同企業説明会 (新発田市カルチャーセンター) ※就職希望者全員参加
7月14日 (火)	職場見学申込〆切
7月15日 (水)	村上地区合同企業説明会 (村上市生涯学習センター、村上市教育情報センター) ※希望者のみ
7月21日 (火)	
～8月上旬	職場見学 (2社以上)
8月 5日 (水)	希望企業カード提出 (予定)
8月21日 (金)	履歴書、応募申込書提出 面接指導開始
9月16日 (水)	採用選考試験開始

【公務員】

6月から国家公務員、7月に入ると新潟県や各市町村のホームページに募集要項が公開されます。公務員の応募は各自で行います。応募期間や応募に必要な書類もそれぞれ異なるため、しっかりと確認してください。なお、公務員試験の応募をする場合は、速やかに担任及び公務員担当へ報告をしてください。

○公務員の種類

公務員は、国の機関に勤務する「国家公務員」と、都道府県や市町村などの地方公共団体に勤務する「地方公務員」に分かれます。

国家公務員

一般職 (各省庁の職員)

職種は、事務、技術、農業、農業土木、林業に分かれていますが、本校の生徒はほぼ全員が事務を希望します。勤務地は全国規模ですが、高卒の場合は、試験区分が地域ごとに分かれています。新潟県は関東甲信越 (新潟県・群馬県・長野県・栃木県・茨城県・埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県・山梨県) に区分されており、その区分が原則、採用時の勤務地となります。

※その他に、**税務職員、刑務官、入国警備官、皇宮護衛官、航空保安大学校、海上保安大学校、裁判所一般職、自衛官**などがあります。

地方公務員

一般事務

新潟県が実施する採用試験と、各市町村（新発田市や新潟市など）が実施する採用試験とがあります。新潟県職員は、県庁や県内各地にある出先機関で勤務することになります。

学校事務

新潟県が実施する採用試験と、新潟市が実施する採用試験があります。主に公立の小中学校で勤務することになります。

警察事務

新潟県が実施する採用試験があります。新潟県警察が管轄する警察署で勤務することになります。

警察官

新潟県が採用試験を実施しており、採用後は約10か月警察学校に入校し、卒業後に各警察署へ配属されます。

消防士

各地域の消防本部が採用試験を実施しています。本校の生徒は新発田地域広域消防と新潟市消防を希望する生徒が多いです。

○公務員試験の主な内容

試験は、教養試験（筆記試験）が中心の1次試験、面接試験が中心の2次試験があります。（自治体によっては、最終面接としての3次試験があります）1次試験に合格しないと、2次試験へは進めません。

○試験の内容

1次試験 ・基礎能力試験（教養試験） ・適性試験 ・作文試験（2次試験で実施される場合もある）

2次試験 ・面接試験（個人面接、集団面接など） ・適性検査（クレペリン検査、YG検査など）

※ 公務員試験を受験する際の注意点

公務員試験を受験する場合、就職活動と並行して行うことはできません。就職活動を行う場合は公務員試験の結果が不合格になってからになります。公務員試験は合格発表が遅い（10月～12月）ので、不合格だった場合の進路を就職にするのか、それとも進学にするのかを、あらかじめご家庭でしっかり話し合っておく必要があります。

1・2年生 基礎学力の定着について ～スタディサポートの結果からわかること～

4月16日（木）に実施したスタディサポートの結果「個人診断レポート」を学年ごとに返却しました。スタディサポートは、大学入試に必要な学力の測定に適しているものとなっており、出題範囲が広く、国語・数学・英語の基礎学力と学習習慣の到達度（定着度）について知ることができる学力診断テストです。学年が上がると、1年生からの推移も確認することができます。

また、GTZ（学習到達ゾーン）から、全国レベルでの自分の学力を把握することができ、現時点での学力の弱点や勉強方法の改善点を特定することができます。大学・短大進学希望者だけでなく、専門学校や就職・公務員希望者にとっても基礎学力の定着は欠かせません。

この「個人診断レポート」を有効に活用するため、本校では、毎年1・2年生を対象に「個人診断レポートの見方」や「活用方法」について、ベネッセの担当者から直接指導をしていただいております。今年度は6月2日（火）5限に1年生、6限に2年生を対象に行いました。

15 段 階 評 価	GTZ 評価	評価の位置づけ	進研模試 (偏差値換算)
	S 1	超難関大レベル	76.0～
	S 2	難関大レベル	71.7～75.9
	S 3		68.5～71.6
	A 1	難関大可能レベル 中堅私立大可能レベル	65.3～68.4
	A 2	国公立大 中堅私立大レベル	61.1～65.2
	A 3		57.4～61.0
	B 1	国公立大 中堅私立大可能レベル	54.5～57.3
	B 2		50.0～54.4
	B 3		45.3～49.9
	C 1	4年制大可能レベル	43.0～45.2
	C 2		40.8～42.9
	C 3	実力養成レベル	38.5～40.7
	D 1	基礎力養成レベル	36.5～38.4
	D 2		34.2～36.4
	D 3	基礎・基本養成レベル	26.8～34.1

『1・2年生第1回進路ガイダンス』『3年生第2回進路ガイダンス』

7月に各学年で進路ガイダンスを行います。それぞれ進学や就職の希望者ごとに分かれ、今後の動きについて、明確にしていきます。

1年生 7月 6日（月）5・6限

進学と就職を取り巻く状況について理解を深め、自己実現のためにどのような高校生活を送るべきかについて考えます。

時 間	内 容			
13:35～14:05 (30分)	進路講話（全体会）			
14:15～14:45 (30分)	大学・短期大学 系統別説明①	専門学校 分野別説明①	就職 総合説明①	公務員 総合説明①
14:55～15:25 (30分)	大学・短期大学 系統別説明②	専門学校 分野別説明②	就職 総合説明②	公務員 総合説明②

2年生 7月 8日（水）5・6限

自分が興味のある分野を選択し、直接講義や説明を受けることで、「学ぶこと」「働くこと」について理解を深めます。さらには、夏休みの「インターンシップ」や「オープンキャンパス」での体験を通じて、自分の将来について具体的に考えます。

時 間	大学・短大 看護医療系	専門学校	時 間	就 職	公務員
13:35 ～14:10	学部・学校説明①	分野・学校説明①	13:35 ～13:55	就職の心構え講座 (クレペリン検査・学習指導・企業調べ 等予定)	
14:15 ～14:50	学部・学校説明②	分野・学校説明②	14:00 ～14:50		
14:55 ～15:30	学部・学校説明③	分野・学校説明③	14:55 ～15:30		

3年生 7月 7日（火）5・6限

希望する分野に分かれ、進路実現に向けた具体的な演習を通じて、これから何をすべきか、自分の動きを明確にします。

分野	大学・短大 看護医療系専門学校	専門学校	就職	公務員 (公務員専門学校含む)
5 限	小論文指導	学校別説明	就職係より 面接DVD視聴	・ 出願スケジュール ・ 問題演習
6 限	学校別説明	学校別面接指導	面接ノート記入	